

令和5年度  
学校だより

# あおなみ

R6.1.16 No.9  
諫早市立小長井小学校  
校長 白石 和幸

## 【3学期のスタートにあたって】

9日(火)は3学期の始業式でした。寒さ対策のために、暖房が効く音楽室で実施しました。「明けましておめでとうございます。」と新年の挨拶を交わしてから話を始めました。冒頭に「年越し蕎麦食べた人?」「お雑煮食べた人?」という質問もしました。はじめは、「年越し蕎麦」や「お雑煮」がどんな料理か分からない子も居ましたが、説明を加えると「食べました!」と多くの子供たちが手を挙げてくれました。その後、スライドを使って、元日に起こった「能登半島地震」についての話をしました。スライドの写真を見て、「テレビで観た。」「知ってる!」という反応がありました。多くの方が犠牲になったことを子供たちに伝え、お亡くなりの方に対して「黙とう」を捧げました。そして、改めて、子供たちに「自分自身と周りの人(家族やお友達など、あなたとつながりや関わりがある人)を大切にしてください!」・・・「命を大切にしてください!」「時間を大切にしてください!」ということを伝えました。私たちの命は一つしかありませんし、しかも、それぞれに限りがあるのです。今回の地震のことをきっかけに、強く訴えなかったことでした。始業式のあとで、「今年の目標」「3学期のめあて」など、これからの「なりたい自分」について、各々考え、決めたはずです。ぜひ、「なりたい自分」の実現や目標達成に向かって、その日、その時を精一杯生きてほしいと思います。



3年生の大石さん。2学期の終業式で、振り返りと、3学期に頑張りたいこと(算数・縄跳びの練習)を発表してくれました。



2年生の松永さん。「漢字・縄跳びの練習を頑張っている、休み時間の過ごし方に気を付けたい。」という目標を述べました。



始業式の日の教室(左:2年生・右:1年生)の黒板です。子供たちは、担任からの年始にちなんだ、メッセージやイラストに迎えられています。温かい気持ちでスタートを切ることができたことと思います。

## 【学校と家庭(保護者)で力を合わせて、よい習慣を身に付けさせ、よい環境を築いていきましょう!】

私たちが一緒に取り組んでいくことで、子供たちも安心して大人の話や助言が聞けるようになったり、期待する教育効果が高まったりするものと考えます。お子さん一人一人の「なりたい自分」の実現に向けて、ぜひ、共に支え励ましていきたいです。以下の4点が、特にお願いしたい点です。

- ①挨拶・返事と早寝・早起き・朝ご飯の習慣化を図りましょう!
- ②家庭学習の習慣化を図りましょう!
  - ・時間や姿勢・内容等についての助言と確認をお願いします。
  - ※分からない・困った時は御相談ください。
- ③安心できる居場所であるために
  - ・意識的にスキンシップやコミュニケーションの機会を設けてください。お子さんの心の安定と安心感につながるはずです。
  - ・自分で決めさせる場面を増やし、見守ったり、励ましたり、褒めたりしてください。上手いかないことも大切な「学び」です。
- ④PTA活動を通じ、共に学び合ひましょう!

昨年の「読書週間」の取組の一つとして「家族読書」を奨励させていただきました。右の「家族読書カード」についても御協力をいただき、嬉しい御感想も頂戴しました。

- ・最近是一緒に読書をする機会が少なかったので新鮮だった。
- ・互いに読み語りをし合って、楽しい時間だった。
- ・お気に入りの本を読んでくれ、成長を実感した。

☆御家庭の協力の効果を改めて痛感しました。



## 【うちにも届きました。】

年末(冬休み期間中)に、本校にも「大谷翔平選手」からグローブのプレゼントが届きました。右利き用が2個(一つは小さいサイズ)と左利き用が1個です。始業式の日全体へ紹介して、現在学年毎に期間を決めて回しています。野球に興味がある子は勿論ですが、これまで、野球に関心がなかった子供たちもグローブを目の当たりにし、実際に触れることを通して、スポーツへの意欲が高まったり、大谷選手のような一流選手への夢・憧れにつながったりすればいいと思います。それにしても、大谷選手の実行力と、そこに伴う影響力の大きさに驚かされます。

